

附属教育実践総合センター 令和5年度「教師力養成サークル 教師のたまご」を実施しました (水野特任教授・齊城特任教授)

教育学部附属教育実践総合センター 地域実習担当の水野裕美特任教授と齊城勝美特任教授が、これまでの取り組みを昇華させ、「教師力養成サークル『教師のたまご』」を立ち上げました。めざす教師力養成の内容を「授業力」「受かる力」「即戦力」の3つに分け、希望する学生を対象に11月から活動を実施しました。

【活動の様子】

10月末の募集開始から3月末現在までに、「授業力UP」グループには21名、「受かる力UP」グループには65名、「即戦力UP」グループには92名の学生が登録・参加しました。

🍷 「授業力UP」グループ

1回生～4回生までの申込者について、基本実習を経験したグループと未経験グループに分け活動しました。主に、指導案を作成したり模擬授業を行ったり、また、授業におけるICTの有効活用について考えを出し合ったり、具体的にICTを活用できる場面を想定した操作技能等の研修を行いました。



🍷 「受かる力UP」グループ

教員採用試験合格に向け、採用試験情報の共有はもとより、実際に過去問を解くことや、小論文や面接の練習に取り組みました。自治体による採用試験時期の早まりや試験方法の変更、3年生受験の導入等を受けて、春休み期間も継続して活動しました。



🍷 「即戦力UP」グループ

4月から教員になる4回生を対象に、11月から活動を開始しました。卒業前の今できる準備として「初任者の心構え」や「教師の仕事」「年間計画の見直し」「所見の書き方」などを知ることにより、心にゆとりをもって着任できるよう講話に耳を傾ける学生の姿がありました。



教師力養成サークル **教師のたまご**

参加者募集について

2023.10.30 滋賀大学教育学部 附属教育実践総合センター

附属教育実践総合センターでは、地域実習指導を担当しているセンター教員の自主企画として、「教師力養成サークル**教師のたまご**」を立ち上げます。
活動は下の3つのグループでおこない、それぞれ別々に参加者を募ります。参加はあくまで自由、複数のグループを重複して参加することも可能です。途中退会も自由です。活動は、学生が主体的に教師力の向上を目指して行うものであり、センター教員はその支援者として指導や助言を行う形式でおこないます。

<p>グループ A: 授業力UP 活動は月1・2回程度</p> <p>対象: 1回生～4回生(通年)</p> <p>教師としての専門性が求められる場合は、やはり授業。このグループでは、「やってみよう」を合言葉に指導案の作成や模擬授業を通して、授業力UPに繋がります。 また、授業におけるICT機器の有効活用についても共に学び、操作方法を含めた実践的指導力を向上させていきます。</p>	<p>グループ B: 受かる力UP</p> <p>対象: 3回生 (11月～翌年8月) (翌年教採受験予定の2回生も参加可)</p> <p>活動は必要回数</p> <p>教師への道を拓くためには、是非とも採用試験に合格したいもの。 このグループでは、志を共にする仲間が集まり、情報共有はもとより小論文や面接の練習を通して「受かる力」の向上に迫っていきます。</p>	<p>グループ C: 即戦力UP</p> <p>対象: 4回生(11月～翌年3月)</p> <p>活動は8回程度</p> <p>正規採用、講師採用の区別なく、卒業後4月から即学校現場で働く4回生に対し、学級経営や学習評価、教員としての心得等について具体的な演習を織り交ぜながら教員としての即戦力UPにつながる講話や不安を払拭するための相談などを行っています。</p>
--	---	--

教師力養成サークル
教師のたまご

★参加希望者は、登録専用Formに必要事項を記入の上、申し込んでください★